

## 質問回答

2016年1月23日

「(案件名)」大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトフェーズ2(グループ1)

(公示日:2017年1月11日/公示番号:161024)業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P9 第10 その他 8 資金協力本体事業等への推薦・排除	本件に応札し受注した場合、その後の資金協力事業へのコンサルタントサービス、また、現在調達予定案件情報に掲載のある「パラオ国パラオ新規廃棄物処分場建設計画」および指示書中に記載のある事業開始1年後を目途に実施する詳細計画策定調査への応札は可能でしょうか	「パラオ国パラオ新規廃棄物処分場建設計画」の協力準備調査への応札は可能です。なお、本案件事業開始後1年以内を目途に実施する詳細計画策定調査については、コンサルタント調達の予定はありません。なお、P.9の「本件業務は、フォローアップ事業に係る詳細設計業務を含みます。～」の条項については、削除とします。
2	P.6 (4) 実施体制	「(4)実施体制」において、「(イ)国内支援委員会」を設置するとありますが、こちらの委員会に JICA 専門家チームが出席する必要があるのでしょうか。また、開催する場合の場所、頻度等について想定されているものがありませんでしたらご教示ください。	国内支援委員会につき、現在第一回目の開催を2017年3月に東京で開くことを検討しています。国内支援委員会には少なくとも業務主任の方の参加が求められます。今後毎年2回(うち1回は東京、1回は沖縄)の開催を予定しております。
3	P.20 (2) 技術協力成果品等	当該国ごとに技術協力成果品の提出が指示されていますが、こちらの作成言語は英語のみとの理解でよろしいでしょうか。また提出部数は業務完了報告書に添付とありますので、「7. 成果品等」に示される提出部数と同数との理解でよろしいでしょうか。	ご理解いただいている通りです。

4	P.10 (14) プロジェクト運営に係わる 仕組みについて	運営委員会(Steering Committee:SC)が少なくとも年に1回開催される予定であるとのことですが、開催場所は想定されていますでしょうか。また、この会議への参加必要経費(航空運賃等)は一般業務費として計上するとの理解でよいでしょうか。同様に地域廃棄物管理円卓会議(CPR)の費用算出に必要な情報(開催場所)についてご教示ください。	2017年6月下旬はソロモン諸島での開催、2018年以降は今後の検討となりますが、下記の通り計画しておりますので、参加必要経費を一般業務費にご計上ください。 2018年:トンガ 2019年:ミクロネシア 2020年:フィジー 2021年:バヌアツ CPRにつきましては、2年に一度、フィジーでの開催が予定されています。(2018年、2020年)
---	--------------------------------------	---	---

以上